

就任後初

高木復興大臣視察



高木毅復興大臣が就任後初めて県内の震災被災地を訪れました。高木大臣は釜石市の仮設住宅団地、大船渡市、陸前高田市の復興状況を視察し、「予算で心配をかけることがないよう、来年度から5ヵ年の復興創生期間の予算をしっかりと確保したい」と住民や自治体に答えました。

(10/28 ニュースエコー)

盛岡発

津波伝承紙芝居DVD

津波の怖さを次の世代に伝えようと大船渡市の市民グループが制作を進めていた紙芝居の動画が完成しました。市民グループ



は東日本大震災の体験談などをもとにした作品10話を企画制作しています。このうち明治29年の三陸大津波を題材にした「吉浜のおゆき」が出来上がり、達増知事に完成を報告しました。作品は県内各地の小学校で上映される予定です。(10/28 ニュースエコー)

盛岡発

学び希望基金に寄付



被災地の子どもたちのために、岩手銀行が業務委託している三菱UFJニコスと共に「いわての学び希望基金」へ1694万円あまりを寄付しました。岩手銀行は震災以降、今年で4年連続の寄付となります。(10/29 ニュースエコー)

大船渡発

濱守さんからの義援金

復興に役立ててもらおうと自身のCDの売り上げの一部を寄付し続けてきた大船渡市出身のシンガーソングライター濱守栄子さんの義援金が500万円を超えました。濱守さんは震災直後にふるさとへの愛を歌った「国道45号線」をリリースし、売り上げの半分を義援金として寄付してきました。(10/29 ニュースエコー)



大船渡発

熊野神社式年大祭



大船渡市末崎町の熊野神社で震災以降、初めてとなる式年大祭が開かれました。式年大祭は4年に一度の開催ですが、前回4年前は震災の影響で中止となり8年ぶりの復活です。

「はしご虎舞」の奉納や、みこし行列、各地域の虎舞が披露され、大勢の人でにぎわいました。(10/31 ニュース)



岩泉発

小本地区復活祭



震災津波で大きな被害を受けた岩泉町の小本地区で復活祭が行われました。小本地区では三陸鉄道小本駅を中心とした復興まちづくりが進められてい



ます。復活祭では子どもたちの郷土芸能が披露され、新鮮な海の幸・山の幸が格安で提供されました。(11/1 ニュース)

大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は大船渡「FMねまらいん」の田村華恵さんが「大船渡の『カキ』～海の牡蠣と果物の柿～」について伝えてくれました。「牡蠣」は食べごろを迎え、お魚センター内「漁師のかき小屋」で毎月第3日曜日に要予約制の食べ放題があるとのこと。また、三陸鉄道南リアス線三陸駅には初冬の風物詩「ころ柿のすだれ」がお目見え。この「ころ柿」は来年の元旦に運行予定の『初日の出号』で振舞われるとのこと。(11/4)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122